

マルシェの森プロジェクト 2020

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う イベント開催に関するアンケート まとめ

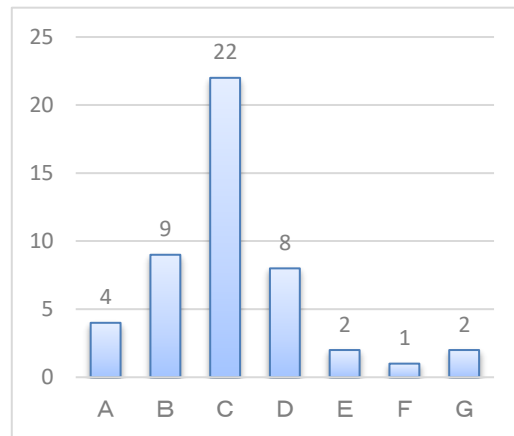
マルシェの森プロジェクトでは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、2019年12月に開催されたチャリティーマルシェを最後に、皆さんと皆さんの大切な方々の安全を第一に考えハッピーマルシェをはじめ多くのイベントの開催を見送って参りました。それから半年が経過し、ようやく国や自治体から安全にイベントを開催運営するためのガイドライン等が示されるようになってきました。そこでマルシェの森プロジェクトも、これからのニューノーマル時代に於いても地域に貢献できる楽しいマルシェを実現することを目標に、あらゆる可能性を模索していこうと考えております。その大切な準備の一つとして先ずはじめに、今まで力を合わせ一緒にマルシェをつくり上げてきた出展者の皆さんから意見やアイデアを頂くためのアンケートを7月1日から中旬にかけて実施させて頂きました。簡単ではありますが、ここにその内容をまとめさせて頂きました。コロナ渦で奮闘されている信州の女性起業家・フリーランスの皆様にもぜひご覧いただき、何かしらの参考にして頂ければ幸いです。最後に、お忙しい中アンケートにご協力頂きました48名の出展者の皆さんに心より感謝を申し上げます。刻一刻と変化する厳しい状況下ではありますが、また元気と笑顔が溢れるマルシェの森で皆様と再会できることを心より願って、実行委員会メンバー一同今出来ることに真摯に取り組んで参りたいと思います。皆様もくれぐれも健康にはご留意いただき、コロナに負けることなくお過ごしください。

2020年7月17日

マルシェの森プロジェクト実行委員会

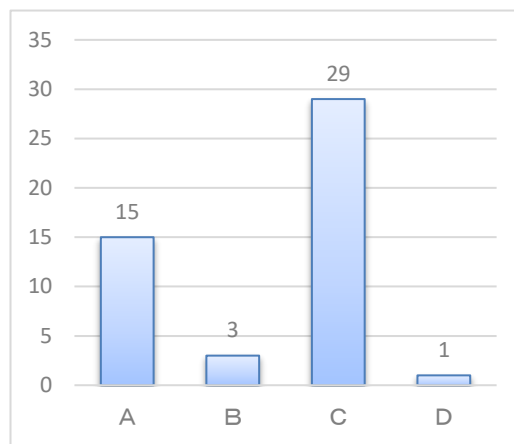
Q1. イベントに出展しても良いと思う時期はいつ頃ですか？

A	既に出店している	4
B	今(7月)以降から	9
C	秋(9月)以降から	22
D	来年以降	8
E	コロナが完全に終息してから	2
F	もうイベントには出展しない	1
G	その他(感染防止対策が完璧に出来る時)	2



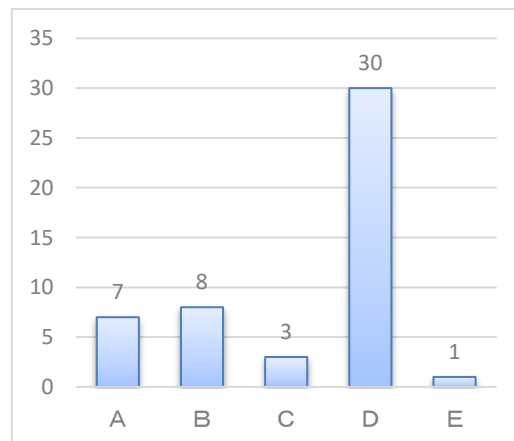
Q2. どのような場所でのイベントに参加したいと考えますか？

A	屋内	15
B	屋外	3
C	特にこだわらない	29
D	その他(感染防止対策が完璧で安全な場所)	1



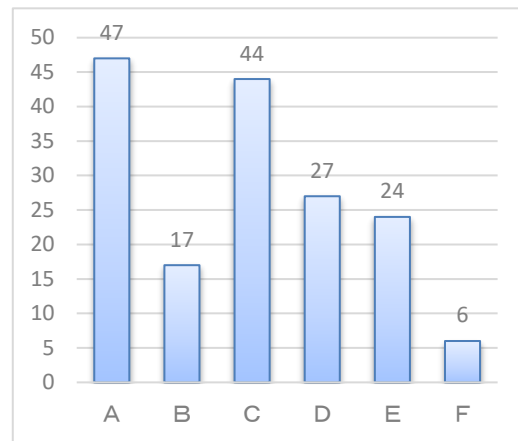
Q3. どのような規模(来場数)のイベントに参加したいと考えますか？

A	小規模(~50名)	7
B	中規模(~100名)	8
C	大規模(100名~)	3
D	特にこだわらない	30
E	その他(感染防止対策が完璧に出来る規模)	1



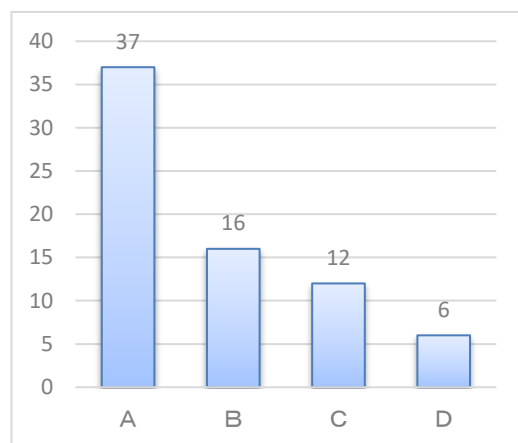
Q4。安全対策についてどんな準備が必要と考えますか？

A	マスク	47
B	フェイスシールド・ゴーグル	17
C	アルコール消毒剤(手指消毒等)	44
D	飛沫防止パーテーション	27
E	体温計	24
F	その他※SD案内・来場者名簿・完全予約システム等	6



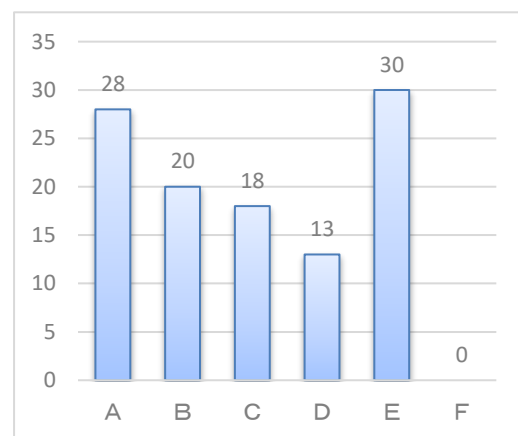
Q5。Q4の安全対策の備品等についてどう考えますか？

A	出展者が自分で用意	37
B	主催者が用意貸出(無料)	16
C	主催者が手配貸出(有料)	12
D	その他※A~Cの組み合わせ	6



Q6。イベント出展以外にお仕事のために取り組んでみたいことは？

A	SNSによる情報発信	28
B	ホームページによる情報発信	20
C	冊子・フリーペーパーによる情報発信	18
D	YouTube等の動画による情報発信	13
E	インターネットによる商品やサービスの提供	30
F	その他	0



Q7. コロナ禍でもお仕事を継続させるために工夫等されたことがあれば教えてください

1	スキルアップ出来るように、自分にとってプラスになる資格などを取った。
2	自宅レッスンでは少人数、消毒、換気を徹底的に行いました。
3	マスク 手洗い等一般的な予防位です。
4	マスク作りスタート、zoom等でセッションスタート
5	マスク、手洗い、体調管理
6	ネイルなのでアクリル板&クリアカーテンで施術
7	対面でしか出来ないのも、主のがま口は全く何もしてませんが、それ以外の物を作り、情報発信はしています。
8	オンラインレッスンなど
9	材料は店舗に行かず、インターネットで購入しました。
10	クリームやミネでの販売
11	モチベーションの維持。
12	SNS発信、zoomなどを使ったセッション
13	飲食店なので、消毒を徹底しました。
14	Wワークで収入の確保オンライン出店に挑戦SNS投稿を増やしたオンライン講座にトライする予定出店仲間と話して気持ちを保つ
15	技術向上の為に教室に通いました。
16	自分が感染しない事を一番気を付けて、出来るだけ外出控えたり、マスク着用、トイレのタオルを止めて自分のハンカチにしてもらいお客様後は毎回、手洗い顔洗い、アルコールや次亜塩素酸水での室内や道具の消毒、換気を徹底し、お客様にはアルコール消毒とマスク着用を必ずお願いしました。それをライン@等でお伝えしていました。
17	オンラインでできることを増やしたオンラインの環境を整えた
18	オンラインショップ立ち上げ
19	ネットでの配信
20	マスクを作って販売した
21	Webshopをきちんと運営していたので自粛期間のご購入に繋がりました
22	オンラインイベントの主催、その他は、普段からやってるオンラインを使った活動(ネットショップ、LINE、SnSなど)
23	本を購入し、アイデアをためたり情報収集をしていました。
24	オンラインレッスンなど
25	商品を作る事
26	zoomを活用して、セッションをしてました。
27	インターネットで販売するようになった。
28	zoom
29	インスタで、友人と作品展を開催→作品販売販売サイトを作る可能なワークショップはキットを販売した。
30	イベント出店はできなくなりましたが、おかげさまで、ハーブティーのオーダーは継続していただいております。今後システム化していく予定です。

31	お客様に連絡を取る カルテの見直し SNS発信
32	インターネットSNSなど考えてみましたがなかなか疎くクラウドファンディングも考えてみましたがあと一歩出れずにいますまたお力をお貸しくださいコロナとはうまく付き合っていかなければいけないようですいい形で一歩出ましょう

Q9. コロナ禍で一番大変だったことは何でしたか？また、どの様に対処されたか教えてください。

1	レッスンもイベントもしばらくお休みにしたこと。インスタ等ではなるべく発信を心掛けてたりサイトなどで販売に力を入れました
2	あまり困る事はなかったです。
3	対面鑑定は、やめてセッションは、全てズームにしました。
4	仲間・人と会えなかった事。対応としてSNSで連絡やり取り、zoomで時間の共有で安心を得てました。
5	体調管理
6	後新規のお客様は取りませんでした。商品(ネイルの商材と同じレジンで作るマスクチャーム)のキットを手作りし、フリマやネットで売りました。
7	基本 引きこもり好きらしく、とりわけ大変だったことはないですが(フルタイムの仕事があるので)、モチベーションは下がりがまっています。
8	お店もお休みになり収入0になりました。給付金など利用
9	人との接触。買い物は回数を減らし短時間。友人などには直接会わずTEL orオンライン。
10	イベント販売が主だったので、コロナ禍でイベントがなくなってどうなるかと思いました。カフェで置いてもらってそちらの売上げがあつて助かっています。
11	* 収入の減少 * とりあえずは持続給付金申請をこれからする所
12	子どもたちが家にずっと居る→自分のペースで過ごす
13	飲食スペースはどうしたら再開出来るかなど情報を集めること
14	イベントがなくなり、作品を販売紹介、ワークショップができなくなったこと
15	私はWワークで介護施設勤務もしているがそれは一長一短あった自宅ギャラリーは休業しているイベント収入がゼロになっても勤め先では仕事出来たので収入が継続された良さもあったが介護施設は活動再開のガイドラインが他業種に比べて厳しいので再開されたイベントの出店は見合わせている今後も終息までは難しいだろうでもこれをチャンスと捉えて今しか出来ない事をしている
16	外出時マスク着用や帰宅後のうがい、手洗いなど
17	マルシェもそうですが、人との出会って自分にとって、大きな喜びや学びがあります。人と会えない。イベントもないとやはり寂しいし、生活にハリがなくなります。友達に教えてもらいZOOMとかにも挑戦してみました。
18	特に大変と感じたことはないですが、風評被害対策でSNS の発信内容を気を付けていました
19	対面での相談を希望される場合が多く、またインターネットが準備されていないお客様もまだ多く、保留状態が続いている
20	外出自粛に伴いレッスンを振替えていただいたりレッスン予定だった作品をオーダー品にして頂いたりしました。
21	対面ができないのでLINE通話、zoomでの鑑定にしました。
22	委託しているホテルなどが休館になり、売上げがなくなった。そのかわりマスクの売上げがあつたので、ダメージが少なかった
23	マスク製作など、お仕事が増えて忙し過ぎて大変でした(笑)規則正しい生活と体力作りに勤しんでおります
24	イベントの中止主催イベントに関しては、オンラインでの開催を企画。
25	イベントがなくなり、出展できる場所を失い、モチベーションがなくなってしまったのが苦しかったです。あえて作品づくりをしない時間をとり、本を読んだりと普段できなかったことをしているうちに再び制作意欲が湧いてきました。
26	お店もお休みになり収入0になりました。給付金など利用
27	リアルで集まることができなくなり、8割以上zoomになりました。その結果、店舗を借りている意味がなくなり、手放す事になりました。悲しかったです。

28	販売活動ができなくなった。
29	集客 zoom
30	休業してました
31	活動を休止しています。練習はマスク、消毒して始めました。
32	対面セッションを一時中止したこと
33	対面でのワークショップが主なので、それができないことが大変でした。再開できるときに備え、情報発信だけは続けました。
34	ブレンド体験やハンドケアのボランティアなど、対面でのイベントが出来なくなりました。
35	子供が家にいるので仕事が難しかった

Q9. コロナ禍を乗り越えるために、どの様な支援やサポートがあれば良いと思いますか？

1	難しい支援策はよくわかりませんが、こういう時に仲間との繋がりががあると、心強いなーと感じました。みんなは今、どうしているんだろうか？とか私だけ何もしていないのかな？とか思いがちだったことで、情報交換などができたら良いと思いました。
2	オーダーなどの受注代行窓口
3	どんな事に困っている方がいらっしゃるのかが判り、どんな支援方法があるのかがわかるサイトなどがあればいいなあと思いました。
4	とにかく、換気と手荒いの徹底
5	zoomとかで近況報告ができたら良かったです。話の中から何かヒントをもらえて動けた人が居たかもしれませんね。
6	移動販売車過疎地だけでなく街中でも野菜やパンなどの移動販売車が来てほしい
7	イベントを実行する上で、安全策をアピールした上での屋外がメインでやります、という宣伝と安全な会場づくりやはりイベント会場としての安全対策は主催者側で工夫していただき、各個々ではそれぞれの出展内容に応じた対策をし、ダブルでしていくことが大切だと思います。
8	SNS(例えばinstaでもFacebookでも)などで、作家さん達の商品などを紹介、販売できるブースを作って、そこにそれぞれ投稿していく。等、無くて困るものではないからこそ、いつかのための発信等、個人でしてる方もいるでしょうが、みんなで一つの場所に出すことで、見てくれる方は何倍にもなるかと思います。
9	感染対策の補助金など
10	出展者も来場者も安心できる環境づくりと対策。
11	第二波、第三波もあると思うので、イベントが定期的には開催されるのは難しいとおもいます。でもイベントならではの人と人との交流が楽しいし、それを求めている人もいるとおもいます。ソーシャルディスタンスを確保できる広さ、換気のできる施設でのイベントなら比較的安心だとおもいます。ただ、みんなが「不特定多数の人が集まる＝コワイ」というイメージがどうしてもあると思います。そのコワイというイメージを「安心」に変えるために、物理的にフェイスシールドとかも必要だと思います。開催して、参加した人が「楽しかった」と思ってくれることで「コワイ」というイメージも薄らぐとおもいます。まずは開催。そして自分たちが絶対コロナにかからないことが大事とおもいます。あと、一人になると暗い考えばかり繰り返します。人と話すことで前向きになれる。作家同士の交流も大切と思いました。
12	お互い様だと思うのですが。みなさんで、考えを共有するナニカがあると、嬉しく思います。
13	オンライン化サポート
14	イベントに来られた方に大阪でやっているようなQRコードで登録システム等万が一に備えるサポートがあれば安心です。
15	消毒に関するマニュアルイベント時の感染予防セットの貸し出しや販売。
16	オンラインイベント開催通販代行PR代行支援金オンラインによる講座やプレゼンや飲み会やお茶会でメンバーの交流やスキルアップや営業機会の創出
17	他の分野で制作販売をしました。

18	個人で自覚をもち気を付けて行くしかないのかと思います。
19	国や県が色々サポートしてくれていることを見逃しやすいので、それを教えて欲しいです
20	オンラインのイベント例えばzoomで、各ブース毎に会議室を設定。各ブース毎にアドレスを作っておいて、お客様が自由に入る個人セッションなどの予約は、事前予約にするなど、出店者が自分で対応もしくは、一つの会議室の中で、一対一で話せるよう設定。
21	オンラインイベント開催
22	ネットなどでどんな方がどんな事をしているのかの一覧みたいなのがあるといいな—と思います。←あったらすみません
23	ネット通販サイトを一緒に作って欲しい。
24	「それぞれの考え方なので、動ける人が動いたらいいと思っています。サポートはわたしは自分で見つけます」
25	オンラインイベントで、同時に参加作家のこんごも使えるインタビュー動画をつくる予定です。インタビューも遠隔で。動画はハードル高い人も多いと思うので、誰かの手助けがあると、一歩踏み出せるかも。
26	委託販売や代理で販売をしていただけるお店(お土産屋さんや雑貨屋さん、カフェなど)が増えたら有難いです。
27	感染対策の補助金など
28	販売などはネットで扱えるようにしたら良いと思いました。
29	皆さんとの情報交換が出来たら、孤独ではなかったかもしれない。
30	みんなで協力すること。
31	異業種交流、企業へのマッチング
32	出来るようになった時の出店出来る場所の確保と、イベント情報をいただきたいです
33	マルシェの森が活動している感があること
34	web上でのマルシェやイベントの充実